

図書館だより

3月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○印 休館日
月曜日・祝日振替(21日)
月末館内整理日(31日)

今月の新刊図書案内

NHKオモシロ学問人生
一般図書

NHK番組制作班
河内 紀
弘兼憲史
近藤道郎
金 嬉老
東京イベントカレンダーガイド
スイス個人旅行術
池田光雅

政治家よ 朝日新聞特別取材班
救急現場の光と陰 中沢 昭
フレッシュマン心得帳 P H P 研究所

介護保険を受けた家族が読む本 田中章二
沈黙する教師たち 柿沼昌芳
なつかしの小学校図鑑

不思議の国の自衛隊 清谷信一
サイエンス・ミレニアム 立花 隆
臓器移植体験者の立場から 沢井繁男

恐怖の臨界事故 原子力資料情報室
石油メカ再編 石黒正康
材料別かんたん一品おかず 小森秀子

本場さぬきうどんの作り方 高槻香瑠
自分でできる庭づくり 四季彩ペインティング TS ジャーナル社
永六輔・職人と語る 永 六輔
アジアの人形芸 諏訪春雄

柔道技の太百科 1・2・3



市立図書館 今月の一冊

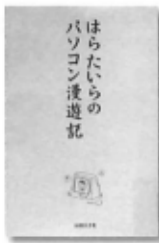
『ジョンのふしぎな旅』

葉祥明 絵・文 国土社
ジョンは、ある日ふしぎな旅をします。そこはあたたかな光に満ちた、優しく、なつかしい世界でした。ジョンの心いっぱい、生きる勇気と大好きな人への愛しい思いがひろがります。愛する心、生命の大切さを語り伝える絵本。



『はらたいらのパソコン漫遊記』

はらたいら 著 日経BP社
博識で知られる一方で「機械おんち」を自認する漫画家・はらたいらがパソコンに挑戦。慣れないキーボード操作に悪戦苦闘…。そんなこんなのパソコン生活を綴った一冊。



世界の故事・名言・ことわざ
詩小説 阿久 悠
消えた人達 北原重以子
屈折率 佐々木 謙
さいはての二人 鷺沢 萌
昔の恋人 藤堂志津子
働く女 群ようこ
生(レア) 山口洋子
A2Z 山田詠美
夜明けの雷鳴 吉村 昭
誰のための愛? 家田 莊子
現在を生きよう 鈴木光司
みんな誰かの愛しい人 林真理子
瀬戸内を泳ぐ 瀬戸内 上・下 雲井瑠璃
魚のように シティ・オブ・アリス ジョン・ファロウ
破局 キャスリン・テキシエ 外二〇〇冊

児童図書

押啓ぼくの悩みをきいてください
ありがとうの歌
こどもの権利を買わないで
ママが風になれたら
ウミガメの旅
ことばあそびえほん
たのしく学ぶことわざ辞典
忘れられない約束
広島にチンチン電車の鐘が鳴る
ものしりブックイチ
冬のおはなし
しあわせ配達犬ミルク
かいけつゾロリ
ちぎゅうさいごの日
春はもうすぐ
雪より白い鳥
ほんとうのうた・へんてこうた
今日は何して遊ぶのかな
ワンダフルライフ
おはじきの木
アンパンマンとにじおぼけ

外九〇冊

心の健康シリーズ(83)

子どもが好きなのは
親のやさしい笑顔です

子どもが健全に育っていく上で必要なものはいろいろありますが、その中の一つに慈愛に満ちた親の笑顔があります。
子どもが失敗したり、困ったりしているときに、それを乗り越える力を与えてくれるのは、優しい笑顔であり、励ましです。

二才と四才の子を持つお母さんの話ですが、二人とも元気で、いろいろお母さんに面倒をかけるらしく、お母さんもついつい小言や叱ることが多くなっているようです。

あるとき、いつものように子どもを叱っているとお兄ちゃんが「ママいつもおこつてばかりで、笑ったことないね」と言われ、ハッとして笑ってしまったと言っていました。

このお母さんも子どもに言われた一言で、自分を反省したのではないのでしょうか。
当たり前かも知れませんが、悩みごとや心配ごとのある人の顔は明るくはありません。どうしても気持ち沈み、顔が暗かったり、とげとげしくなったりします。

また、子どもは毎日そういう顔を見せつけられたり、少しのことでも叱られたりしては、子どももストレスがたまつて、だんだんいたずらも多くなり、悪化するようになるのです。

親の暗い顔やとげとげしい態度ほど家の中を暗くするものはありません。暗い顔は、すぐ家族に伝染し、家族を寂しい思いにさせたり、家庭を冷たいものにしてしまいます。

家庭をそうしたものにはないためには、夫婦が互いに理解し合い、支え合う気持ちを持つていることが大切ではないでしょうか。
そうすることによって、多少の悩みや心配ごとは解消してしまうでしょうし、両親の気持ちも暗れやかで明るくなれるのではないのでしょうか。

今、親の子どもへの虐待が増加していることをテレビや新聞で見ます。その度に悲しく、憤りを感じます。かわいい罪の意識もない子どもに厳しすぎる仕置きをする親の気持ちが分かります。

両親もよく話し合い、人の声にも耳を傾ける謙虚さを持ち、育児、家事に当たられることが大切かと思われまふ。

そうした中でお互いの心が分かち合う、明るい、憩いの場となる家庭がつくられていくのではないのでしょうか。

子どもにとって楽しい家庭とは家族に笑顔のある家庭です。

子どもの悩みごとは
教育相談室へ

(八潮屋台展示庫前)
月・金 午前9時
午後4時30分

☎(43) 1323